

横浜国立大学・南山大学共同ファイナンス・ワークショップのご案内

主催： 横浜国立大学大学院国際社会科学研究院

共催： 科研費若手研究(B) #17K13761

「株式バブルは予防可能か？」

新指標を用いたバブル生成過程の解明」

皆様におかれましては、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、毎年恒例の南山大学との共同ファイナンス・ワークショップですが、今年は以下の要領で開催いたします。

- 日時：2019年11月9日（土） 13:00 ～
10日（日） 9:00 ～
- 会場：横浜国立大学みなとみらいキャンパス（横浜ランドマークタワー18階）
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 2-2-1
- プログラム：次ページをご参照ください
- 特設サイト：<https://sites.google.com/view/ynu-nanzan-financeworkshop2019>

*ワークショップへの参加は無料です。ただし、会場の座席数に限りがありますので、事前に参加申し込みをお願い致します。その際、懇親会（会費制）への参加是非についてもお知らせください。

<事前申し込み・問い合わせ先>

横浜国立大学大学院国際社会科学研究院 鈴木雅貴

E-mail：masa-suzuki@ynu.ac.jp

ープログラムー

11月9日(土)

<セッション1> 13:00 ~ 15:00

司会：田畑吉雄(南山大学)

13:00 ~ 14:00 足立高德(首都大学東京) “A Binomial Asset Pricing Model in a Categorical Setting”

14:00 ~ 15:00 千野厚(長崎大学) “Alternative Work Arrangements and Cost of Equity: Evidence from a Quasi-Natural Experiment”

<休憩> 15:00 ~ 15:30

<セッション2> 15:30 ~ 18:30

司会：倉澤資成(大阪学院大学)

15:30 ~ 16:30 西出勝正(一橋大学) “Strategic Liquidity Provision in High Frequency Trading”

16:30 ~ 17:30 重田雄樹(東京経済大学) T.B.A.

17:30 ~ 18:30 鈴木雅貴(横浜国立大学) “Time-Varying Ambiguity and Variance Risk Premium”

11月10日(日)

<セッション3> 9:00 ~ 12:00

*英語セッション

司会：澤木勝茂(中部社会経済研究所)

9:00 ~ 10:00 竹澤直哉(南山大学) T.B.A.

10:00 ~ 11:00 Marc Bremer(南山大学) “Short Sales Constraints and Stock Returns: How Do the Regulations Fare?”

11:00 ~ 12:00 Alexandr Akimov
(Griffith 大学) “Regulated Electricity Networks, Investment Mistakes in Retrospect and Stranded Assets under Uncertainty”